

自衛隊創隊70周年記念～陸自編

1 現在までの歩み

年 月 日	事 象	
	全 般	山 口 駐 屯 地
1950(昭和25)年6月25日	朝鮮戦争勃発	
1951(昭和26)年10月20～26日		警察予備隊として初の災害派遣
1954(昭和29)年7月1日	自衛隊発足	17普連が小月基地で編成(10月)昭和30年、山口へ移駐
1978(昭和53)年7月	来栖統幕議長が「超法規的発言」で罷免	
1981(昭和56)年	師団改編(機甲師団創設)	
1992(平成4)年9月	自衛隊初の海外派遣(カンボジア)	
1995(平成7)年1月17日	阪神淡路大震災	
1999(平成11)年		第112教育大隊廃止 17普連改編(軽普通科連隊へ)
2004(平成16)年	自衛隊創隊50周年	
2007(平成19)年	防衛庁が防衛省に昇格	
2008(平成20)年4月1日		17普連改編(即応近代化)
2011(平成23)年3月11日	東日本大震災。災害派遣で初めて予備自衛官が活動	
2016(平成28)年4月14日	熊本地震	
2018(平成30)年3月27日	陸上総隊創設	
2024(令和6)年7月1日	自衛隊創隊70周年	

2 フォトグラフ (17普連の活動と関係のない写真を含めて掲載しています。)

自衛隊初の災害派遣後、現在の方面総監から授与された大鏡。これに併せて贈呈された楽器が、駐屯地音楽隊発足の契機になった。



自衛隊初の海外派遣(カンボジア)での編成完結式。山口駐屯地から2名が参加



阪神淡路大震災での活動の様子。当時は迷彩服で活動していなかった。



平成20年の改編で17普連に導入された軽装甲機動車。この4年前に海外派遣されたのイラクでも活躍した。



令和元年の台風15号で被災した屋根の補修に当たる17普連の隊員



最終想定を終了し、山口駐屯地に帰還した13旅団レンジャー集合訓練の隊員。